



学校だより 第13号

令和 8 年 1 0 月 7 日
飯塚市立飯塚第二中学校
校 長 平 田 恵



《 総合的な学習の時間について 》

今年度、本校では「より良く課題を解決し、志高く自己の生き方について考えていくための資質能力の育成」を目標に総合的な学習の時間に取り組んでいます。

《 3年間を通してマンダラチャートを作成します 》

私のマンダラチャート

私の将来の夢や目標、志など（チャートの★部分に書き写す）

看護師になる

学業をこころ	1日に8時間勉強	本をたくさん読む	本をたくさん読む	いんげんこどに挑戦	ニュースを見る	自己肯定感をもつ	健康管理	人間関係
運動をする	体力	姿勢を正す	自信をもつ	判断力	運動能力を高める	自信をもつ	マンダラ	やるべきことを明確に
毎日歩く	朝ごはんを食べる	本を読む	スマホと判断	能力に自信をもつ	多面的に考える	読書の楽しさを味わう	夢を実現させる	将来の目標を考える
読書をコントロールする	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう	読書の楽しさを味わう
たくさん人と話す	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション	コミュニケーション
将来にでも明るく接する	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする	リアリティを大事にする
約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る	約束を守る
進歩しない	責任感	責任感	責任感	責任感	責任感	責任感	責任感	責任感
自信がない	自信がない	自信がない	自信がない	自信がない	自信がない	自信がない	自信がない	自信がない

マンダラチャートをご存じですか。大谷翔平選手が活用したことで有名ですが、9×9の81マスで構成される目標達成シートです。中心に大目標を置き、達成に必要な8つの要素に分解し、さらに各要素を具体的な行動に細分化することで、目標達成までの道筋を可視化します。

今年度、全学年でマンダラチャートに取り組み、毎学期ブラッシュアップしています。1回ですべて埋める必要もありませんし、目標が変化することもあるでしょう。しかし、その時々で自分の将来像や目標について考え、その達成に向けて日々どのように過ごすかを考えることが大切だと考えています。左は3年生のマンダラチャートです。「看護師」になるための具体的な達成目標が書かれています。夢に向かってどう取り組むかが丁寧に書き込まれ、見える化されています。

ぜひ、ご家庭でも子どもさんと将来の夢や目標について話をしていただけませんか。また、保護者の方が中学生の時にどんなことを考えていたかお伝えいただくと子どもさんの参考になるとと思います。よろしくお願いいたします。

《 1年生は、ファイナンスパークに行ってきました 》

「ファイナンスパーク」は飯塚市のキャリア教育の一環で、中学校1年生を対象に生活に必要とされるお金について、大人の立場で生活設計をするリアルな実践的・体験的な学習プログラムです。本校の1年生は、1、2組が15日、3組が18日に体験してきました。



アカウント番号 = 74	ピン番号 = 3678	年齢 = 34才
結婚 = はい	子どもの年齢 = 2才 4才	
年間総収入 = ￥6,024,672		
税金の月額合計 = ￥28,740		
月額年金保険料 = ￥43,785		
月額健康保険料等 = ￥26,431		

一人一人が左のようなカードを受け取り、収入から税金や保険料などを引いて、実際に使えるお金を住居費や光熱費、食費等に振り分けていきます。生徒は、収入がすべて使えるわけではないことに驚き、おうちの方からもらうお小遣いもとても貴重であることを実感したようです。たくさんのボランティアの方に教えていただきながら、全員クリアできました。聞く態度もとても良く、担当の方にも褒めていただきました。

《 2 年生 企業コラボ 最終報告会 》

2 年生は、25 日に筑豊地区企業とのコラボレーションプロジェクトの最終報告会を行いました。今年度の協力企業である株式会社玉置様・株式会社クボイ様・コースイ株式会社様からいただいた課題に対する解決策をグループごとに発表しました。



どのグループも中間報告会で指摘された課題を改善し、具体的な根拠をもとに解決策を提示したり、オリジナルキャラクターを作成したりするなど、企業の方も参考になったと話しておられました。

最後に理事の鶴田さんからは、「このプロジェクトの目的は『考える・調べる・協力・伝える』力をつけること。人生には様々な課題が待ち構えている。そこから逃げることなく、人生が幸せになるように、常に問題意識を持ち、自分の考えを持つことが大切だ」という話がありました。お忙しいところご協力いただきました各企業の皆様に感謝するとともに、この貴重な体験をこれからの学校生活にも生かされることを期待しています。

《 3 年生高校出前授業 進路選択の一助に 》

3 年生は、9 月 18 日県立・私立高校 7 校の先生をお招きして高校の出前授業を体験しました。嘉穂高校の理科、嘉穂東高校の社会、数学の授業に加え、近畿福岡高校の看護科、飯塚高校のグローバル・教育医療、大和青藍高校の調理科、嘉穂総合高校の情報科、稲築志耕館高校の保健体育など特徴ある授業も設定され、生徒はそのうち 2 つを選択し、体験することができました。



飯塚（教育医療）



嘉穂（理科）

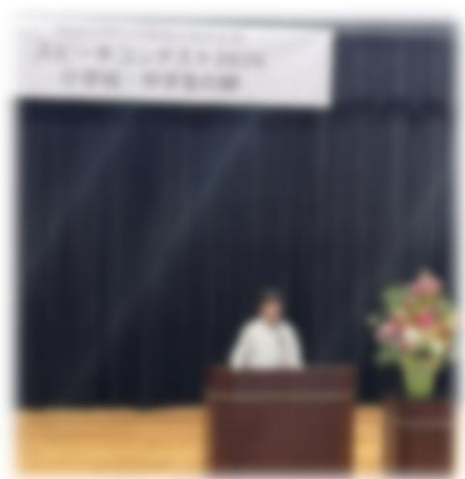


嘉穂総合（情報）

ホットサンドの調理、包帯の巻き方、プログラミング、フィジカルトレーニングなど、どの講座も興味深い内容で生徒も真剣に参加していました。

3 年生は進路選択をしていく時期が近づいています。今回の体験やオープンキャンパスに参加しながら進路を決定してほしいと思います。

《 英語スピーチコンテストが行われました 》



9 月 26 日（土）潁田交流センター別館において、飯塚市スピーチコンテストが行われ、本校から 2 年生の柊澤陽翔さんが出場しました。タイトルは「My Experience with Kyogen」、新しいことに挑戦したいと考え狂言教室に参加したこと、10 回の練習を重ねて発表会に参加し、家族や周りの方から「面白かった」と言ってもらえて挑戦して良かったと感じ、さらに色々なことに挑戦しようと思ったことを、ジェスチャーを交えながら堂々と発表することができました。

大勢の人の前でスピーチをするだけでも緊張しますが、それを英語ですることは大きな挑戦だったと思います。

とても素晴らしいスピーチでした。